

# 佐波川水系流域治水プロジェクト【中間とりまとめ（令和2年9月17日時点）】

～幸せますのまちの母なる川と共存を目指した流域治水対策の推進～

○令和元年東日本台風では、各地で戦後最大を超える洪水により甚大な被害が発生したことを踏まえ、佐波川水系においても流域全体で事前防災対策を進めることとし、以下の取り組みを実施していく。国管理区間の下流区間においては、堤防が決壊し、流域で甚大な被害が発生した戦後最大の昭和26年7月洪水と同規模の洪水を安全に流下させ、流域における浸水被害の軽減を図る。

## ■河川における対策

対策内容 河道掘削、堤防整備、支川処理  
橋梁架替 固定堰の改築、防潮堤 等

## ■ソフト対策

- ・土のう等の備蓄資材の配備
  - ・想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域を掲載したハザードマップの配布及び住民説明会の実施
  - ・タイムラインに基づく情報伝達訓練の実施 等
- ※今後関係機関と連携し、対応検討

## ■流域における対策

- ・下水道等の排水施設の整備
  - ・雨水流出抑制施設設置補助制度の利用促進
  - ・既存ダムにおける事前放流等の実施、体制構築  
(関係者:国、山口県) 等
- ※今後関係機関と連携し、対応検討

## 【位置図】



# 佐波川の災害情報共有に向けた調整(第2回)

第8回佐波川水系大規模氾濫に関する減災対策協議会

資料6-2

## ●開催概要

目的	住民一人一人に差し迫る危険性を認識してもらい、災害を自分のこととして捉えてもらえる情報を届けるために、国（河川管理者）と地域のメディアで災害情報の情報共有の方法を調整する。
日時・場所	令和2年2月20日（木）13:00～14:30 山口河川国道事務所災害対策室 ※第1回：令和2年1月21日開催（第6回減災対策協議会で共有済）
参加者（順不同）	日本放送協会山口放送局、テレビ山口（株）、山口朝日放送（株）、山口ケーブルビジョン（株）、（株）エフエム山口、FMわっしょい、国土交通省山口河川国道事務所
検討内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>報道機関に提供できる河川情報の種類、国が保有する情報収集機材、河川情報公開サイト等の説明。</li> <li>河川情報の提供に必要な協定等の検討、専門家（河川管理者）による番組出演（web会議システム等を活用した生放送での解説）のシステム構築等の検討。</li> </ul>

## 提供可能な河川情報（画像）の説明



## 情報収集機材の説明



## 専門家による解説手法の検討

